

(別紙様式 19 の2)

小児神経学的検査チャート

月 日 時 分

患者氏名 _____ (男、女)

患者 ID _____

生年月日 _____ 年 月 日

年齢 _____ 歳 ヶ月 (修正 歳 ヶ月)

1 身体発育：身長 _____ cm (_____ SD)、体重 _____ kg (_____ SD)、頭囲 _____ cm (_____ SD)

2 発達指数 (DQ) 遠城寺式乳幼児分析の発達検査表またはデンバー式発達スクリーニング検査で発達レベルを評価。。

☐ 遠城寺 移動 _____、手運動 _____、基本習慣 _____、対人関係 _____、発語 _____、言語理解 _____

☐ デンバー 粗大運動 _____、言語 _____、微細運動 - 適応 _____、個人-社会 _____

3 精神状態

a) 意識：清明，意識不鮮明，傾眠，混迷，半昏睡，昏睡，せん妄

b) Japan coma scale (1, 2, 3, 10, 20, 30, 100, 200, 300)

4 行動 多動、無関心、マイペース、視線を合わせない、こだわり、過敏、()

5 肢位・姿勢・不随意運動 (寝たきり、寝返り可、座位可、つかまり立ち可、立位可)

除脳硬直、除皮質硬直、蛙肢位、()

不随意運動 (－・＋ 種類 部位：)

6 移動、起立、歩行

背這い、寝返り、座位移動、すり這い、高這い、伝い歩き、独歩

片足立ち (右 秒 / 左 秒、不能) つぎ足歩行 (可能 不能)

かかと歩き (可能 不能) つま先歩き (可能 不能)

ガワーズ徴候 (－ / ＋)

7 脳神経

Ⅱ 視力 (右：正常，低下 左：正常，低下)

視野 (右：正常，低下 左：正常，低下)

眼底：乳頭 (正常，浮腫，充血，萎縮)、網膜 (正常、)

Ⅲ，Ⅳ，Ⅵ (固視、追視、)

眼瞼下垂 (右：－ / ＋ 左：－ / ＋) 眼球位置 (正常，斜視，共同偏視)

眼球運動 (正常 ， 異常 ()) 眼振 (－ / ＋)

瞳孔：(正円，不正，縮瞳，散瞳，瞳孔不同) 対光反射 (右：－ / ＋ 左：－ / ＋)

V 咀嚼について問診 (正常・異常 ())

下顎の運動 (正常、異常) 咬筋 側頭筋 (正常、異常)

Ⅶ 口角 (対称，非対称) 閉眼 (正常 ， 異常)

Ⅷ 聴力 (正常、異常) 視運動性眼振 (－ / ＋) 回転誘発眼振 (－ / ＋)

Ⅸ，Ⅹ 嚥下障害 (－ / ＋) 咽頭反射 (－ / ＋) 軟口蓋 (対称、非対称)

嚔声 (－ / ＋) 鼻声 (－ / ＋)

XI 胸鎖乳突筋（右： 左： ） 僧帽筋（右： 左：）

XII 舌運動（正常 ， 異常） 舌萎縮（－／＋） 線維束性攣縮（－／＋）

8 感覚 痛覚 正常，障害（部位 ）

9 筋力 年長児はMMT(0.～5)、乳幼児はADLでの評価で代替可

| | 右 | 左 |
|-------|-------------|-------------|
| 上肢バレー | －／＋ | －／＋ |
| 上腕二頭筋 | 0 1 2 3 4 5 | 0 1 2 3 4 5 |
| 上腕三頭筋 | 0 1 2 3 4 5 | 0 1 2 3 4 5 |
| 握力 | Kg | Kg |
| 大腿四頭筋 | 0 1 2 3 4 5 | 0 1 2 3 4 5 |
| 大腿屈筋群 | 0 1 2 3 4 5 | 0 1 2 3 4 5 |
| 前脛骨筋 | 0 1 2 3 4 5 | 0 1 2 3 4 5 |
| 腓腹筋 | 0 1 2 3 4 5 | 0 1 2 3 4 5 |

10 筋肉量

筋萎縮（－／＋）（部位： ）

肥大／仮性肥大（－／＋）（部位： ）

11 筋緊張

硬さ 正常 亢進 低下（部位 ）

被動性 正常 亢進 低下（部位 ）

伸展性 Double folding（－／＋） 逆U姿勢（－／＋）

Slip through sign（－／＋） スカーフ徴候（－／＋） 踵耳徴候（－／＋）

| 関節可動域 | 右 | 左 |
|-------------|----------|----------|
| 股関節外転 | 正常、亢進、低下 | 正常、亢進、低下 |
| 膝窩角度 | 正常、亢進、低下 | 正常、亢進、低下 |
| 足関節背屈角度 | 正常、亢進、低下 | 正常、亢進、低下 |
| 手関節掌屈（背屈）角度 | 正常、亢進、低下 | 正常、亢進、低下 |

関節拘縮 －／＋ （部位 ）

関節変形 －／＋ （部位 ）

12 深部腱反射

| | 右 | 左 |
|-------|-------------|-------------|
| 下顎 | － ＋ 2＋ | |
| 上腕二頭筋 | － ± ＋ 2＋ 3＋ | － ± ＋ 2＋ 3＋ |
| 上腕三頭筋 | － ± ＋ 2＋ 3＋ | － ± ＋ 2＋ 3＋ |
| 腕とう骨筋 | － ± ＋ 2＋ 3＋ | － ± ＋ 2＋ 3＋ |
| 膝蓋腱 | － ± ＋ 2＋ 3＋ | － ± ＋ 2＋ 3＋ |
| アキレス腱 | － ± ＋ 2＋ 3＋ | － ± ＋ 2＋ 3＋ |

13 病的反射、クローヌス

| | 右 | 左 |
|---------|-----|-----|
| バビンスキー | － ＋ | － ＋ |
| チャドック | － ＋ | － ＋ |
| 手掌頤 | － ＋ | － ＋ |
| ワルテンベルグ | － ＋ | － ＋ |
| 足クローヌス | － ＋ | － ＋ |

14 原始反射 乳探し反応（－／＋）吸啜反応（－／＋）

モロー反射（－／＋） 手掌把握（－／＋） 足底把握（－／＋）

逃避反射（－／＋） 交差伸展反射（－／＋）

足踏み反射（－／＋） 踏み直り反射（－／＋） ギャラン反射（－／＋）

15 姿勢反射 非対称性緊張性頸反射（－／＋）引き起こし反応（－／＋）

陽性支持反応（－／＋） パラシュート反応 前方（－／＋）

ランドー反応（－／＋） ホッピング反応（－／＋）

16 髄膜刺激症状 大泉門（ × cm、陥凹、平坦、膨隆）

項部硬直（－／＋）

ケルニッヒ徴候（－／＋） ブルジンスキー徴候（－／＋）

17 神経学的所見のまとめ

神経学的検査担当医師

署名 _____